

土砂災害に備えて

～土砂災害から身を守るために、どんな場所が危険であるかを知り、災害に備えましょう～

①土砂災害警戒区域や避難場所を確認しておきましょう！

土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊や土石流等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。
土砂災害特別警戒区域	急傾斜地の崩壊や土石流等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。特定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。

※土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性がありますので、注意してください。

②雨が強くなってきたら、積極的に雨量情報、予報、警報等の情報を入手しましょう！

- まずはテレビやラジオ等で気象情報を確認しましょう。
- 雨が強くなってきたら、電話やインターネットでも確認しましょう。

徳島県土防防災情報・・・<https://bousai.pref.tokushima.jp/>

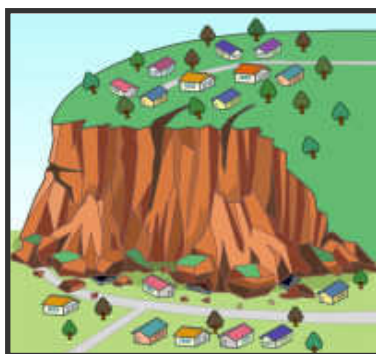
気象庁・・・<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

土砂災害警戒情報が発表されたら

- ・早めの避難を心がけましょう。
- ・土砂災害の発生する恐れのある危険な場所には近づかないようにしましょう。

③大雨が続くと、土砂災害(急傾斜地の崩壊・土石流)が発生しやすくなります！

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)とは・・・



急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)は、斜面が突然崩れ落ちる現象です。地震による揺れや、大雨・長雨により地面に水がしみこんで起きます。崩れた土砂は、斜面の高さの2～3倍も離れた距離まで届くことがあります。突然起き、スピードが速いので、危険を感じたらすばやく避難することが大切です。

こんな時は注意が必要です！

- 小石がパラパラ落ちてくる
- 斜面に割れ目ができる
- 斜面から水が湧き出す

土石流とは・・・

土石流は、山や谷の土砂が大雨などでくずれ、水とまじって、ものすごい勢いでふもとに向かって流れてくる現象です。土石流はたいてい大雨が原因で起こりますが、地震でくずれた土が川にたくさん入ったり、雪どけ水が土砂とまじったりして起こることもあります。

こんな時は注意が必要です！

- 山鳴りがする
- 川の流れが濁り流木が混じりはじめる
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる



④避難時の注意事項

非常に強い雨が広範囲におよぶと、警報連絡や避難支援が困難になる場合があります。

このような場合はお互いが声をかけあい、助け合って早めに避難を開始してください。

避難経路の確認



災害時には通れなくなってしまう道もあるので、避難場所までの経路は、複数検討しましょう。

非常持出品の準備

非常用備品は事前に準備し、避難時に持ち出すものは必要最小限にしましょう。



情報の入手

雨が強くなってきたら、気象・雨量・河川水位などの情報に注意しましょう。



避難は落ち着いて



あわてない

避難の際はあわてず、市役所や消防団の指示に従って行動しましょう。また、避難するときは2人以上での行動を心がけましょう。

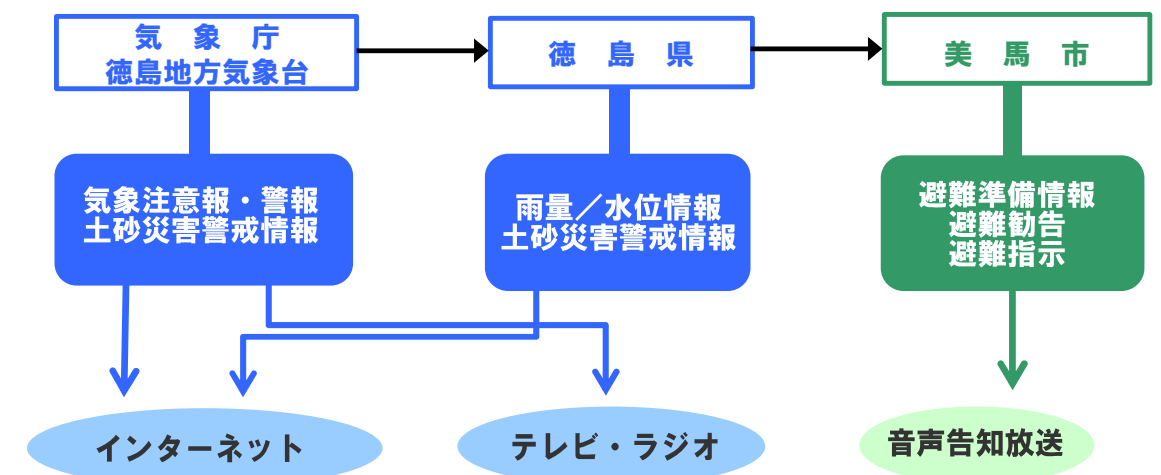
避難時は助け合おう

自力で避難することが困難な災害時要援護者の方は、早めの避難が必要です。お年寄りや子供が安全に避難できるように協力しましょう。



⑤防災情報の入手方法

防災情報は、各機関から下のような経路で伝達されます。市民の皆さんは、音声告知放送・テレビ・インターネットなどを活用して情報収集をして下さい。また、避難先でもこれらの情報が受け取れるように備えましょう。



連絡先：美馬市役所 危機管理課 0883-52-1677